

## 第70回北海道社会人バドミントン選手権大会並びに 第19回北海道シニアバドミントン選手権大会に関する連絡事項

### 1 申込書と札幌地区協会登録用紙について

- ・申込責任者（チーム代表者）は、申込書・登録用紙の必要事項を漏れなく入力・記載してください。特に、氏名の漢字フリガナ、登録番号、全角・半角などについては、正確に入力・記載するようお願いいたします。また、申込書と登録用紙はエクセルファイルのまま送信してください。

### 2 スコアリングシステムについて

両大会は、「代替スコアリングシステム」の「15点×3ゲーム制」で実施します。

- ・スコアが14点オールになった場合には、その後最初に2点リードしたサイドがそのゲームでの勝者となる。
- ・スコアが20点オールになった場合には、21点目を得点したサイドがそのゲームでの勝者となる。
- ・第3ゲームで、どちらかのサイドが最初に8点に達したときにエンドを替える。
- ・すべてのゲーム中に、一方のサイドのスコアが8点になったとき60秒を超えないインターバルを認める。
- ・各ゲームの終了時にはエンドの交替し、120秒を超えないインターバルを認める。

### 3 会場の利用に関する注意事項

- ・千歳市開基記念総合武道館敷地内は全面禁煙です（電子タバコを含む）。必ず順守願います。
- ・駐車場の混雑が予想されます。可能な限り乗り合わせで来場されますようお願いいたします。

### 4 競技中に関する注意事項

- ・競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用し、上着背面中央には、所属名（チーム名）を必ず明示してください。明示のない選手は失格とします。着衣上の背面、広告、ロゴなどの表示に関しては、同大会運営規程第24条によります。規程に合わない背面表示のウェアを着用する場合は、ゼッケンにより所属名を明示してください。



★日本バドミントン協会ホームページ【参照】

(2025/1/28：大会運営規程 第24条(1)①の改訂について)

- ・試合中は、ドリンク、タオルなどをラケットバック等の中に入れて主審の横に置いてください。
- ・会場内の気温が上がってきた場合、試合を一時中断し、換気を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 5 各全国大会の申込と申込時における審判資格について

- ・全日本社会人バドミントン選手権大会及び全日本シニアバドミントン選手権大会の申込案内は、北海道バドミントン協会ホームページに掲載される予定です。  
(全日本社会人は6月頃の予定、全日本シニアは7月頃の予定)
- ・全国大会への参加については、申込時点で審判の有資格者である必要があります。全国大会への申込を考えている方で、まだ審判の有資格者でない場合は、申込までに各地区で開催される審判講習会を受講するようお願いします。

## 6 全日本シニアバドミントン選手権大会について

- ・令和8年度の全日本シニアバドミントン選手権大会は、道内各地で開催されます。
- ・例年、北海道シニア選手権及び北海道社会人選手権のどちらかに出場した選手の中から推薦を行っていますが、地元開催のため多数の参加希望者が想定されますので、**令和8年度については、全日本シニア選手権に出場を希望する場合は、必ず北海道シニア選手権に申込をするようお願いします。**
- ・北海道シニア選手権に出場した選手の中から、別に定める推薦基準に基づき、北海道バドミントン協会において北海道の参加可能人数の範囲内で全日本シニアバドミントン選手権への推薦を行います。

## 7 その他

- ・全道各地から選手が参加することから、ケガや感染症などでやむなく試合を棄権する場合は、必ず連盟事務局あてメールにて連絡してください。

令和8年5月13日 北海道実業団バドミントン連盟